

(第六類 第一號)

(C1111D)

第六十五回帝國議會
衆議院

昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外三件委員會會議錄(速記)第六回

會議

昭和九年二月二十八日(水曜日)午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 竹内友治郎君

理事堀川 美哉君 理事小笠原三九郎君

理事金井 正夫君 理事平野 光雄君

理事中 亥歳男君

磯部 尙君

増田 金作君

庄 晋太郎君

佐藤 重遠君

沖島 鎌三君

牧山 耕藏君

池田 敬八君

野中 徹也君

同月十七日委員松實喜代太君辭任ニ付其ノ補關トシテ田中喜代松君ヲ議長ニ於テ選定

セリ

出席國務大臣左ノ如シ

内閣總理大臣子爵 齋藤 實君

出席政府委員左ノ如シ

内閣書記官長 堀切善次郎君

大藏參與官 上塚 司君

陸軍參與官 石井 三郎君

陸軍一等主計正 大内球三郎君

大藏書記官 賀屋 興宣君

大藏書記官 荒川 昌二君

海軍主計少將 荒木 彦弼君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲事件ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)

滿洲事件ニ關スル一時賜金トシテ交付ス

ル公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

大藏省預金部特別會計法中改正法律案(政府提出)

○竹内委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、都合ニ依リマシテ此際休憩致シマス、午後一時ヨリ續イテ開クコトニ致シマス

午前十四時四十分休憩

午後一時二十八分開議

○竹内委員長 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、質問ヲ續行致シマス——平野君

○平野委員 過日私カラ材料ノ要求ヲシマシタ行賞賜金ノ明細調ヲ先達頂戴シマシタガ、當時私が要求シマシタ中ニ、陸海軍ノ

軍人軍屬ノ内譯、及び軍人ノ中デ兵、下士官、將校ノ各人員、及び其金額ニ付テ御調

ベヲ戴キタイト云フ要求ヲシタノデアリマスガ、頂戴シタモノヲ見ルト、陸海軍ニ關

付託議案
昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲事件ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)
滿洲事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
大藏省預金部特別會計法中改正法律案(政府提出)

ハ金額ノミヲ御示シニナッテ人員ヲ御發表
ニナラナイデ、一方ハ人員ダケヲ御示シニ
ナッテ金額ヲ御發表ニナラナイカ、此點ヲ一
ツ伺ヒタイ

○荒川政府委員 只今平野君カラ陸海軍ノ
政府委員ノ方ニ御質問ノヤウニ承リマシタ
ガ、便宜私カラ、五千萬圓ノ公債ヲ賜金ト
シテ賜與セラル、ト云フ、極ク大體ノコト
ヲ御説明致シタイと思ヒマス、前回ニ私ガ
大體御説明ヲ申上ゲマシタ如ク、今回ノ五
千萬圓ヲ定メマシタ根據ハ、此前ノ三戰役
ト申シマスカ、日獨、西伯利出兵、ソレカ
ラ最近ノ濟南事變、此三戰役ヲ大體ノ見當
ト致シマシテ、此五千萬圓ヲ決メマシタノ
ハ、其全體ノ賜金ノ總額ト、ソレカラ今回
ノ事變ニ參加セラレタ人員、此二ツノ方面
カラ前回ノ三戰役ノ比率ヲ大體考ヘマシ
テ、金額ノ方カラ申シマス、日獨戰爭ノ
場合ニハ千九百萬圓、約二千萬圓、ソレカ
ラ西伯利出兵ノ場合ニハ一億圓、濟南事變
ノ場合ニハ五百五十萬圓、サウ云フ金額ガ
賜金トシテ使用セラレタノデアリマス、而
シテ今回ノ事件ニ付キマシテハ、其決メガ
日獨戰爭ノ場合、又ハ西伯利出兵ノ場合、
濟南事變ノ場合ニ比シマシテ非常ニ違、テ
居リマスノデ、滿洲事件ニ付キマシテハ人

數ガ割合ニ多ク參加セラレ、而シテ期間ハ
西伯利出兵ヨリモ短イヤウデアリマスケレ
ドモ、濟南事變トカ日獨ノ場合ヨリハ割合
ニ長イ、斯ウ云フ事情ニナッテ居リマスノ
デ、彼此レ色々權衡ヲ考ヘマシテ、大體ニ
於キマシテ五千萬圓ト決メタノデゴザイマ
ス、而シテ此間御要求ノ資料ニ付キマシ
テ、陸海軍ノ分ト各省ノ分トガ、一方ニ
ハ人員ノ細カイ計數ガアルガ金額ノ方ハ區
分ガシテナイ、然ルニ各省ノ分ニ付キマシ
テハ、金額ガ區分サレテ居ッテ人員ハ細カ
ク出テ居ラス、斯ウ云フコトデ只今御尋ノ
ヤウデアリマスルガ、此陸海軍ノ軍人ニ付
キマシテハ、大體人員ノ見當ノミ分ッテ居ル
ノデゴザイマス、サウシテ其總額ノ金額ノ
方ハ、只今申上ゲマシタヤウナ事情デアリ
マスルノデ、是ガ兵卒ニ幾ラ又將校ニ幾ラト
云フコトハ、今後賞賜内規ト云フモノガ、
賞勳局竝ニ陸海軍省ト協定サレマシテ出來
マシテカラ、正確ニ其區分ガ出來ルコトニ
ナッテ居ルノデゴザイマス、從ヒマシテ人員
ノ方ハ、現在ノ所大體ノ見當ヲ御手許ニ差
上ゲタノデアリマスルガ、金額ノ區分ニ付
キマシテハ、現在ノ所區分ガ出來ナイ、斯
ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ各省
ノ分ニ付キマシテハ、大體總額ノ範圍内ニ

於キマシテ、或ル程度ノ人員ヲ査定スルト
云フ趣旨ニナッテ居リマシテ、結局金額ノ方
デ明瞭ニ區分ガ出來マスルケレドモ、人員
ノ方ガ大體全體デ七萬、斯ウ云フ計數ヲ御
手許ニ差上ゲタノデアリマス、左様御諒承
ヲ願ヒマス

○平野委員 政府委員ノ説明ヲ聽キマシタ
ガ、委員長ニ前以テ御斷リシテ置キタイコ
トハ、根本問題トシテハ、後刻總理大臣ガ御
見エニナリマス時ニ讓リタイと思ヒマス、
羅列的ニ或ハ事務的ノ問題ダケヲ質問シマ
シテ、其他ノ連絡ガ一寸取レナイ困ルト思
ヒマスケレドモ、委員長ノ御諒承ヲ得マシ
テ、先ヅ事務的ノ問題カラ御聞キシタイト
思ヒマス、今ノ政府委員ノ御答デハ、此前
モサウ言ッタガ、大體ノ見當ダ、日獨戰爭、
濟南事變、及ビ西伯利出兵ナドノ例カラ考
ヘテ、大體ノ見當ヲ擱ンデ、五千何百萬圓
ト云フ見當ヲ付ケタノダト云フ仰セデアリ
マス、勿論豫算ノコトデアルカラ、最高限
ヲ決メテ、其範圍デヤラレルノハ敢テ異ト
ハシマセヌケレドモ、然ラバ此人員ガ出テ
居ル以上、此金デ、五千萬圓デ足りナイト
云フヤウナ場合ニハ、總體的ニ、均一的ニ
段々ニ減ラシテ行クト云フコトニナル、勿論
餘ル御勘定デハヤッテ居ルダラウト思ヒマ

スケレドモ、萬々一足りナイト云フヤウナ
場合ガ出テ來タ時ニハ、追加豫算其他ノ方
法モアリマセウケレドモ、今言フ大體ノ見
當デ、先例ニ徴シテ此位デ宜カラウト云フ
豫算ノ組ミ方デアルト云フ御話デアルカラ
シテ、吾々ハ更ニ疑フノハ、若シヤッテ見テ
足りナイ場合ニハドウナルカ、之ヲ一ツ承
リタイノデアリマス

○荒川政府委員 此金デ若シ足ラナカッタ
ラト云フ御質問ノヤウデゴザイマスガ、是
カラ此法律案ガ御協賛ヲ得マスルト、大體
先程申上ゲマシタヤウニ、賞勳局ニ於キマ
シテ賞賜内規ト云フモノヲ拵ヘルコトニ相
成ルノデアリマス、其原案ハ勿論陸海軍省
ノ方デ御作りニナッテ、賞勳局ト能ク御相談
ニナリ、而シテ例ヘバ兵卒ニハ勳功ノアル者
ハ幾ラヤル、大將ニハドレ程ノ金ヲ出スト
云フ、細カイ階級別ノ賞賜ト云フモノヲ定
メルコトニ相成ルノデアリマス、ソレハ現
在デハ定ッテ居リマセヌガ、此五千萬圓ノ法
律案ガ通過致シマス、其範圍内ニ於キマ
シテ、細カイ賞賜内規ヲ定メルコトニ相成
ルノデアリマス、從ヒマシテ其五千萬圓ノ
範圍内ニ於キマシテ賞賜内規ヲ定メマスカ
ラ、豫算ガ足ラナイト云フコトハナカラウ
ト思ヒマス

○平野委員 本年ノ一般會計ノ方ニハ、内閣、陸海軍ヲ通ジテ約三百九十萬圓ノ御要求ニナッテ居リマス、然ラバ此三百九十萬圓ハ、今ノ内規ト云フモノヲ御拵ヘニナッテ豫算ヲ組ンデ居ルノカ、乃至ハ是モ大見當デオヤリニナツタノカ、此點ヲハッキリ伺ヒタイ

○荒川政府委員 只今ノ平野サンノ御尋ノ三百九十萬圓ト云フ御話ハ、或ハ材料ニ差上ゲマシタ三百七十九萬圓ノコトデスカ

○平野委員 サウデス

○荒川政府委員 是ハ陸海軍ノ方ニ、五千萬圓ノ中陸軍ニ三千九百九十餘萬圓、ソレカラ海軍ニ千八十餘萬圓、其軍人以外ノ文官等ニ對シテ三百七十九萬圓ト云フモノヲ賜與セラレルコトニ大體ナッテ居リマシテ、此三百七十九萬圓モ、先程私ガ申上ゲマシタ五千萬圓ノ中デゴザイマス、從ヒマシテ是ガ一部分公債デ行キ、殘リノ公債端金ハ現金デ賜與セラレルト云フコトニ相成リマシテ、是モ亦賞賜内規ニ依ッテ細カイ區分ガ出來ルノデゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○平野委員 政府委員ノ御答デハ、一般會計ノ方ニ上ッテ居ル三百七十餘萬圓モ、此五千何百萬圓ノ中デアルト云フコトデアル、

併シ本年ノ財源關係ニ依ッテ、一般會計ノ分ハ、明ニ本年ノ赤字公債ノ補填財源デアラウト思ヒマス、此方ニハ五千萬圓ハ別途口ニナッテ居ル、一般會計ノ方トハ別デアラウト思ヒマス、標準ニナッテ居ル一般會計ノ方ガ、赤字公債デ補填サレル筈ニナッテ居ルト思ヒマス

○荒川政府委員 平野サン、今一般會計ト仰シヤイマシタガ、三百七十九萬圓ノ此文官其他ノ分ト云フモノ、此五千萬圓ノ法律ノ範圍内ノモノデアリマス、ソレデ多少誤解ナスッテ居ラレルノデハナイカト思ハレマスルガ、私ガ前回ニ説明申上ゲマシタノハ、今回ノ滿洲事變ニ付キマシテハ、賜金デ賜與セラレルモノト、勳章其他ノモノデ賜與セラレルモノトガアル、而シテ賜金ニ依リマスル分ハ、五千萬圓ノ公債ト、公債端金、詰リ現金デアリマスルガ、此現金ニ依リマスル分ガ、今度ノ豫算ニ計上サレテ居ルノデアリマス、ソレガ賜金ノ系統デアリマス、ソレカラ第二ノ系統ト致シマシテハ、勳章、賞杯其他ノ物ニ依ッテ賜與セラレルモノガアル譯デアリマスルガ、ソレモ豫算デ協賛ヲ得テ居ル譯デアリマス、ソレデ物ノ方ノ系統ノ三百萬圓ト云フ御話ナラバ、ソレニ付テ御答シタイと思ヒマスガ、

賜金ノ方ノ系統デゴザイマス、公債ト現金ニ依ル、サウシテ公債ハ五千萬圓、ソレカラ現金ガ五百八十萬圓、斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、其方ノ話デゴザイマセウカ、重ネテ仰シヤッテ戴キタイ

○平野委員 陸海軍ノ豫算書ヲ見マス、新規要求ノ説明ノ中ニ、陸軍ノ方ハ端金、事務費其他特ニ繼續事業ノ年額マデ舉ゲデアリマス、海軍ノ方ハ單純ニ行賞賜金トシテヤルベク要求ニナッテ居リマス、吾々ノ素人考デハ、本年ノ三百七十萬圓ハ一般財源ノ補填、而モ其中ノ大部分ト云フモノハ現金デ行クンデヤナイカ、公債ハ是ガ協賛ヲ經レバ、アト附加ヘテヤルト云フ風ニ今ノ政府委員ノ御説明デアッタガ、豫算書ノ説明デハ、アノ金デ本年ハ賄ッテ行クンダ、アノ範圍ニ於テヤルヤウニ吾々ハ認メルノデアリマスケレドモ、違フカドウカ、ソレダケ承ッテ置キタイ

○荒川政府委員 御話デ大體分リマシタガ、此公債ハ五千萬圓ノ法律案ニ依リマシテ御協賛ヲ得、而シテ公債端金ニ屬スル現金ハ、只今御話ノ通り、陸軍省ト海軍省トニ公債端金、即チ現金デ賜與セラレル部分ガ豫算セラレテ居ルノデアリマス、ソレデ陸軍省ノ分ニ付キマシテハ、海軍省ノ分モ

一括シテ、全部公債端金ヲ陸軍省ノ豫算ニ計上致シマシタ、是ハ前例ニ依リマシテ、前數回ノ戰役ニ際シマシテ賜與サレタ公債端金ト云フモノハ、全部陸軍省所管ノ豫算ニ計上セラレタカラデアリマス、ソレデ此五千萬圓ト申シマスケレドモ、陸軍關係ノ軍人ハ非常ニ人數ガ多イ爲ニ、九年度ト十年度ニ互リマシテ、公債竝ニ其端金ガ賜與セラレルコトニナルノデアリマス、從ヒマシテ今回九年度ノ豫算ニ計上セラレテアリマスノハ、大體九年度ニ於キマシテ實行スル見込ノ公債端金、斯ウ云フ風ニ御諒承ヲ願ヒタイと思ヒマス、ソレデ先程申上ゲマシタ通り、五千萬圓デ全部足リルト云フコトヲ賞賜内規ニ依リマシテ、大體決メマス、隨テ公債端金モ無論足リルトデアリマス

○平野委員 私ハ大體事務的ノ質問ニ止メテ置キタイと思ヒマスカラ、餘リ突込ンデ申上ゲタクナイノデアリマス、是ハ陸軍デモ海軍デモ、便宜御説明下サッデ宜シウゴザイマス、サウシマス、今一般會計ノ臨時費ノ方ニ要求サレテ居ルモノハ、大體ノ見當ガ付イテ居ル、少クトモ豫算ハ——成程最高限度ヲ示シテアルト云ヘバソレ迄デアリマスケレドモ、豫算ノ性質トシテ、出來ルダケハ實際ノ支出ト豫算ト云フモノガ成

ベク合致スルノ旨ナノデス、ソレガ豫算ノ建前デアルト吾々ハ考ヘテ居リマスガ、其建前カラ云ヘバ、今日ノ一般會計、陸海軍ノ内閣ニ要求サレテ居ルモノハ、大體ノ見當ガ付イテ居ルノデヤナイカ、承レバ陸海軍共ニ先ヅ戦死者ダケノ行賞ヲシテ、生キテ居ル人ハ後廻シ、斯ウ云フコトモ一寸外カラ承ツタノデアリマスガ、吾々ハサウ云フ考デ、今度ノ三百七十萬圓ト云フモノハ、先ヅ戦死者ノ靈ヲ弔ヒ、是ガ行賞ヲ明ニスルト云フ意味デ御ヤリニナッタノダト思ヒマスガ、之ヲ陸海軍下チラデモ宜シウゴザイマスカラ承リタイ

○荒川政府委員 御話ノ通り戦死者ニ對シマシテハ、成ベク早ク行賞ヲ賜與セラレルコトニナツテ居リマス、ソレデモ前同申上ダト思ヒマスガ、内閣ノ賞勳局ノ方ノ豫算ニ、勳章ノ費用ト致シマシテハ、八年度、詰リ本年度ニ既ニ八十七萬圓ト云フモノガ豫算ニ上サレテ居ルノデアリマス、ソレデ九年度、十年度、全體合セマシテ二百九十萬圓ト云フモノガ豫算ニ出テ居リマスガ、此行賞賜金ノ出マス前ニ、逸早く八年度ニ勳章ノ分トシテ御協賛ヲ經マシタノハ、一ニハ戦死者ノ分ヲ成ベク早ク行賞ヲ賜與セラレルコトニ致シタイト云フ考ガ多分ニ

アツタノデアリマス、ソレデ八年度現在ニ於キマシテハ、戦死者ノ分ニ付テハ、既ニ著行賞ガ決定サレテ居ルノデゴザイマス

○平野委員 シテ見マスト云フト、戦死者ノ分ダケニ付テハ、賞賜内規ト云フモノガ略、御出來ニナツテ居ル、或ハ胸算用ガ出來テ居ルガ、外ノモノニ付テハマダ出來テ居ナイ、此法律案ノ協賛ヲ俟ツテ、兩院ヲ通過シタ所デ初メテ賞賜内規ヲ御拵ヘニナル、一方ハ賞賜内規ヲ後ニシテ、豫算ダケハ本年度トシテ御取りニナル、而モ其以外ノモノハ財源ガ先デアツテ賞賜内規ガ後ダ、斯ウ云フヤウナ順序ニナルト思ヒマスガ、此點如何デセウ

○荒川政府委員 先程私ノ説明ガ多少不完全デアリマシタガ、戦死者ノ分ニ付キマシテ、勳章ガ先ニ賜與セラレル、而モ著々實行サレテ居ルト云フコトハ、既ニ戦死セラレタ方ニ對シマシテ、賞勳局デ此八年度ノ豫算ヲ使ヒマシテ、既ニ實行サレテ居ル、斯ウ申上ダタ積リデアリマシタ、ソレデ賜金ノ關係ハ、賞賜内規ガ出來マシテカラ無論實行スルコトニナリマス

○平野委員 今政府委員カラ御辯明ニナリマシタケレドモ、既ニ豫算ニ現ハレテ居ル、勳章ノミデナクテ、賜金ガ端金ニセヨ出テ

居ルノデアリマス、陸軍ノ説明書ニモチヤント書イテアル、然ラバ賞賜内規ノ出來ナイ中ニ、既ニ是ダケノ分ハ幾ラト大體ノ見當ガ付イテ居ナケレバ、豫算ニハサウ云フ數字ガ出テ來ルモノデハナイト思ヒマス、陸軍省ハ特ニ御丁寧ニ九、十、十一ト、年度割マデ出シテ居ル、若シ是ガ一括的ニヤラレルモノナラバ、陸軍ハ年度割ニスル必要ハナイ、本年ニ端金ナラ端金ト云フモノヲ一本出シテ置ケバ、年度割ニスル必要ハナイ、使フノハ其方ノ御隨意デ、其制限ハナイ、既ニ御丁寧ニ陸軍ハ年度割マデ出テ居ルノダカラ、其金ノ大體ノ見當ハ付イテ、賞賜内規ハ出來ナクテモ、其方ハ勳章ト共ニ賜金ノ大體ノ骨組ハ出來テ居ルト吾々ハ承知スルノデアリマスガ、此點ハ違ッテ居リマスカドウカ、御説明ガ願ヒタイ

○荒川政府委員 最初カラ私賜金ノ方ト勳章ノ方トヲ別々ニ取扱ツテ戴キタイ積リデ、冒頭ニ此委員會ニ於テ、此問題ニ對スル御質疑ガアリマシタ時ニ申上ダタ積リデアリマシタガ、勳章ノ方ト賜金ノ方トヲ區分シテ御考ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、賞賜内規ト私ガ申上ダマシタノハ、此五千萬圓ノ系統ノ賜金ニ關スル賞賜内規ノ積リデ申シテ居ッタノデアリマス、ソレデ只今平野

サンカラ陸軍ノ各目明細ニ九年、十年、十一年ト、斯ウ正確ニ年度割ガ出來テ居ルカラ、細カイ賞賜内規ノ標準ト云フモノガ出來テ居ル筈デヤナイカ、斯ウ云フ趣旨ノ御質問ト思ヒマスガ、此賞賜内規ハ陸海軍全體ヲ通ジテノ内規デアリマシテ、此内規ハマダ出來テ居ラナイノデアリマス、ソレデ此年度區分ヲ致シマシタノハ、大體陸軍ノ實行上ノ便宜カラ申シマシテ、無論是ダケ大人數ノ行賞ヲスルノニ成ベク早ク、九年度ニナリマシテ四月早々カラ實行ニ著手ハ致シマスルケレドモ、何分ニモ非常ナ人數デアリマスカラ、尙ホ相當ナ年月、詰リ少クトモ二箇年位ノ年月ハ要スルダラウ、而シテ此順序ハ戦死者ヲ先ニシ、尙ホ其次ニハ戦地ニ行ツテ歸ッタ人ヲ先ニシ、サウシテ最後ニ唯内地ニ居ッテ之ニ關係シテ功勞ノアツタ方ノ賜金ヲ順次決メル、斯ウ云フ段取ニナリマスルノデ、年度區分ハ大體ノ客觀デ出來テ居ルノデアリマス、ソレデ一方九年度ノ豫算ヲ御協賛ハ經マシテモ、此公債法ノ五千萬圓ハ一本デ、詰リ九年トカ十年トカ云フ問題デハアリマセヌノデ、今回ノ事變ヲ一段トシテ御協賛ヲ得ルノデ、豫算ノ方ハ要ラナイ金ヲ九年度ニ全部協賛ヲ得ル必要ハナイノデアリマスカラ、九年、十

年、斯ウ云フ風ナ區分ヲ致シタノデアリマス

○平野委員 今ノ御説明ニ依ッテ吾々更ニ疑ヲ生ズル、私ハ勿論勳章ト物ト金ト云フ、此ケジメハ分ッテ居リマス、陸軍ノ新規要求ノ説明書ニハ、矢張行賞スル其端金ハ是ダケ要ルノダ、斯ウ云フ意味デ新規要求ヲ説明ニナッテ居リマス、シテ見レバ而モ年度割ガ九年、十年、十一年トアル以上ハ、其端金ニ伴フ公債ナラ公債ノ額ト云フモノハ此處ニ決ッテ居ル、サウシテ大體ノ賞賜内規ト云フモノハ分ッテ居ルノデナケレバ、此數字ハ出テ來ナイト吾々素人ハ考ヘル、勿論勳章ト賜金ノ關係ハ分ッテ居リマス、ケレドモ陸軍デ斯ウ云フ端金ニ要ルノダト云フコトヲ、御丁寧ニ年度割マデ出シテ居ル以上ハ、其端金ニ伴フ公債ノ元金ト云ヒマスカ、其額ト云フモノモ御決リニナッテ、茲ニ端金ガ出來タノダラウト思ヒマスガ、其點ハ如何デスカ

○賀屋政府委員 只今ノ御質問デアリマシタガ、丁度役所ノ内部デ、端金ノ豫算ヲ拵ヘマシタコトニ私ハ關係ヲ致シテ居リマスカラ、便宜上私カラ御答申上ゲマス、ソレハ斯ウ云フコトデアリマス、陸軍ノ年割額ガ上ッテ居リマスノハ、九、十、十一ト三回ニ

互ッテ居リマスガ、其中デ所謂公債端金ダケデハナイノデアリマシテ、現金ダケヲ交付スルコトモアリマスガ、ソレハ九年ト十年ノ二箇年デ、後ノ三年ニ互リマスモノハ取扱ノ事務費デアリマス、是ハ十一年迄行ッテ居リマス、何ニシテモ御話ノヤウニ年割ヲ上ゲテ居リマス、是ハ前ノ荒川政府委員ガ御答申上ゲマシタ通りニ、陸軍ノ方デ實際ニ於テ何人ニ對シテ幾ラノ行賞ヲスルカト云フコトガ決リマスノハ、九年度一年デハスツカリソレハ濟ミマセス、一部ハ十年度ニ及ブノデアアル、ソレハドノ位及ブカト云フコトヲ大體推測サレテ、端金ノ一部ハ翌年ニ及ブト云フ意味デ、豫算ノ年割ヲ略決メテ大藏省ニ要求ガアリマシタ、ソレハ今御話ノ通り、賞賜内規ガ決ッテ居ラナケレバト云フ御話デアリマスガ、洵ニ御尤デアリマス、行賞ノ金全體ガ決リマシタノト同ジコトニナル、全體ガ決リマスノハ、凡ソドノ位ノ行賞ノ程度ニスルカト云フ陸海軍ノ方デノ腹案ガアリマシテ、ソレニ基イテ拵ヘタノデアリマス、ソレハ大體ノコトデアリマシテ、色々法律案及ビ豫算ノ御協賛ヲ願ッテ、決ッテ所デ正確ナモノガ出來ルノデアリマス、其大體ノ所デ、今ノ公債ハ四千八百萬圓デアリマスガ、端金ハ五百八十萬圓ト

決ッタノデアリマス、其端金ノ方ハドウカト申シマス、御承知ノヤウニ公債ハ二十五圓以下ノモノハ出セマセス、行賞ノ方ハ二十五圓以下ノ端金ガアリマス、其端金ト云フモノハ、千圓ノ人デモ、五十圓ノ人デモ、金額ニ依ラズニ出ル譯デアリマスカラ、一人當リ約十圓ト見マシタ、ヤッテ見レバ違ヒマスケレドモ、大體ニ於テ全體ノ人數ニ對シテ九年度ニハ濟ムト云フ、今年ノ分ダケノモノニ付テ一人ノ端金ヲ見マシテ、凡ソ此位ノ人數ガ九年、十年ノ分ニ掛ル人數ハ此位ト云フヤウニシテ十圓ヲ掛ケマシタ、大體行賞人員ガ九年度ハ此位、十年度ハ此位ト云フ區分カラ、現金ト端金トノ區分ヲ付ケテ居ル譯デアリマス

○平野委員 段々ニ分ッテ參リマシタ、私ノ申上ゲルノハ、今政府委員ノ御話デハ、本年度ノ一般會計ニ計上シタモノハ、賞賜内規ハ出來テ居ナクテ、大體ノ御見當デヤッタノダト云フ御話デアアルガ、此豫算ノ基礎ニ付テ吾々甚ダ不可解ナラザルヲ得ナイノデアリマス、特ニ吾々ノ仄聞スル所ニ依レバ、本年ハ先以テ戰死者ダケノ行賞ヲスル、後ノ生キテ居ル方ハ後廻シト云フガ、戰死者ノ人員ハ今日ハッキリ出テ居ルノデアリマス、ソレニ先例モアルコトデアラウシ、

大體ノ基礎ガナケレバ、斯ウ云フ豫算ニ出テ居ル端金ノ細カイ數字ガ出ル筈ガナイ、是ハ何トシテモ大體ノ見當ハ付イテ居ル、豫算其モノ、建前カラ云ッテモ、大體ノ數字、人員、金額ガ御分リニナッテ豫算ガ計上サレテ居ルト思フ、アナタ方が大見當ト云フノハ、國家ノ財政ニ對シテ不親切デハナイカ、モウ少シハッキリ致シテ置キタイ

○賀屋政府委員 今ノ御話ノ通りデアリマシテ、是ハ大體見當ハ立ッテ居リマス、大體ト申上ゲル言葉ノ程度ガ分リマセスガ、ソレハ陸軍ノ方デ一應ハ何人、ソレニ對シテノ平均ハ此位ト云フヤウナ見當ハ立ッテ居リマス、併シ立ッテ居リマスモノハ、實際ニ之ヲヤリマス時ニ、陸軍ハ假ニ三十萬圓ナラ三十萬圓ト見込ラシテモ、本當ニ調査シテ三十萬五千圓ニナルカモ知レナイ、或ハ二十九萬圓デ濟ムカモ知レナイ、隨テサウ云フコトニナレバ、賞賜内規等モ多少變更ガアルカモ知レナイ、其意味デ賞賜内規ハ是レノデアアルト云フコトハ明言サレルコトハ出來ナイダラウト思フ、其以外ニ行賞ノヤウナコトデアリマスカラ、明言サレルコトヲ憚ルコトモアリマセウガ、無論大體ノ見當ハ立ッテ居リマス、人數ヲ出シテソレニ付テ端金一人十餘圓——端金ト云フ

ノハ現金ダケデス、ソレガ大體人數ガ凡ソノ當リハ分ッテ居リマス、空デヤナイ、唯ソレダケ行賞スル、多クモ少クモナイカト云フ話ニナルト、陸海軍ノ方デモ其通リト云フコトヲ御明言ナサル譯ニハ行カナイノダト思ヒマス、先例モ色々考ヘテ、出來ルダケ此邊ガ妥當デアラウ、陸海軍々人ニ對シテ十分ニ勞ニ報ユルコトガ出來ナクテモ、財政上ノコトモ考ヘナケレバナラス、前ノ例モ考ヘナケレバナラス、此邊ガ妥當デアラウト云フコト決ッテ居リマスノデ、今申上ゲタヤウニ實行シテ見マス、此通リ行クカドウカ知リマセスガ、其ノ見込ハ大體ト申上ゲマスルト、甚ダ好イ加減ナコトヲシテ居ルヤウニ御取リニナリマスカ知レマセスガ、決シテサウデハアリマセス、一應ハ人數モ御出シニナリ、ソレニ對シテ單價モ御出シニナリ、サウシテ出來テ居リマス

○平野委員 段々ニ政府委員ハ本音ヲ御吐キニナルヤウデアリマス、先程先ヅ此法律ガ兩院ヲ通過シテ施行サレテ、サウシテ賞賜内規ヲ作ルノダ、本年度ノ分ダケハ大體除外例デヤッタノダト仰セラレ、私ハ豫算及ビ公債ニ對シテ、交付公債デゴザイマスカラ、消化力トカ、一般金融界ニ及ボシ影響ト云フコトハ、ソレ程デモアリマスマイ

ガ、苟モ——行賞賜金ハ天皇榮譽權ニ屬スル結構ナ公債デアリマスケレドモ、苟モ斯ウ云フ五千萬圓カラノ公債ヲ御出シニナルナラバ、モウ少シ親切ニ御考ニナッタラドウカ、例ヘバ陸軍デ三年ニ互ッテ年割額ガ出テ居ル、本年度使フ分ニ於テハ是ダケアルナラバ——此公債ノ方モ本年使フモノハ今ノ三百七十萬圓ノ事務費、及ビ端金ニ伴フ公債ガ一千萬圓トシタナラバ、ソレダケノ法律ヲ御出シニナルベキデアル、初カラ五千萬圓ボント貰ッテ置イテ、後ハ勝手ニ御ヤリナサイト云フノハ、豫算ニ對シテ親切デナカラウト思フ、本年ハ交付公債デ消化力其他ノ影響ガナイヤウニ考ヘルケレドモ、公債其モノニ付テノ重大性ト云フコトカラ考ヘテ、モウ少シ當局者トシテ御考ニナッテ、分割的ニ御出シニナッテモ差支ナイ、ソレダケ公債ニ付テノ響ガ少ナイ、一遍ニ御取リニナッテ勝手ニ使フナンテ、ソナコトハナイ、日獨、日露戰爭ノ合ノ子ダナント、ソナコトハナカラウト思フ、現ニ陸海軍ニ於テ是ダケノ端金ガ出テ居ル以上ハ、之ニ對スル交付金、公債ガ一千萬圓ナラ一千萬圓ト云フ數字ガ出テ居ルニ違ヒナイ、ソレダケヲ九年度ニ要求ニナッテ、後ハ來年度ニ要求ニナッテ御出シニナルベキ

デアルト思フ、何故之ヲ分割スルコトガ出來ナイカ、其理由ハ何處ニアルカ

○賀屋政府委員 只今公債ノ政策ニ付キマシテ、只今ノヤウナ多額ノ公債ガ出マス時ニ、公債政策上注意シロト云フ御話ハ、吾ノ方デハ一應有難ク拜聴致シマス、唯之ニ就テ申上ゲマスルガ、先程カラ荒川君モ申上ゲテ居リマスガ、戦死者ダケヲ先ニスルト云フコトハ、是ハ勳章ダケノ話デアリマシテ、今年ノ賜金ノ方ノ行賞ニ付キマシテハ、無論順序ハ戦死者ガ先デアリマセウガ、此處ハ成ベク陸軍ノ方デハ調査ヲシテ、戦死者以外ニモドン／＼及ボスベキモノダト思ヒマス、唯八年度ノ行賞ニ關スルモノハ、勳章ノ製造費デアリマス、ソレニ伴フモノデアリマス、是ハ戦死者等ノ榮譽ノ方ハ早く與ヘタイト云フコトガ結構デアルト云フ意味デ計上シタノデアリマス、今年ノ方ハ、順序ハ戦死者ノ方ガ先デゴザイマセウガ、無論凱旋サレタ方ニモ及ブノデアリマス、ソレガ一ツデアリマス、ソレデアリマスカラ、戦死者ノ分ガ幾ラト云フコトデ、此現金ガ見積ラレタノデモアリマセヌシ、公債額ガ見積ラレタノデモアリマセヌカラ、其點ハ一先ヅ切離シテ御考ニナッテ下サイマシテ、全クサウシマス、問題ハ

公債ト端金ノ兩方ノ問題ニナリマスガ、端金ノ方ハ前カラ申上ゲマス通りニ、千圓ノ行賞ニ與リマス人々モ、又百圓ノ行賞ニ與リマス人デモ、其金額ニ於テ端金ノ大小ト云フコトハアリマセス、其端金ガ、二十五圓交付シマシテ、モウ一ツ二十五圓券ヲ出スニ足リナイ分ダケガ端金ニナルノデアリマスカラ、金額ガ非常ニ多イ人デモ端金ガ少イ場合ガアリマス、ソレカラ十五圓位シカ慰勞金ヲ貰ヘナイ人ガアリマスガ、サウ云フ人ハ公債ガ出マセヌデ端金ダケニナリマス、サウ云フ譯デ端金ガ幾ラ出ルト云フコトハ、凡ソ件數トシテ、本年ハ此位ハ事務的ニ片付クデアラウト云フ見込ニナリマスガ、賜金ノ總額ガ其點幾ラニナルガラウカト云フコトハ、中々決メ惡イノデアリマス、サウシテ陸軍ノ方デモ、件數トシテハ此位ダラウト云フ割合デ、端金ヲ二箇年ニ分割シテ要求シタ、併シ公債ニナリマスト、其主ナ——ト云フ言葉ハ語弊ガアルカモ知レマセスガ、軍人ノ方ノ主ナ方ヤッテ行キマス、端金ハ少イモノデモ公債ハ餘計出ル、ソレカラ後ノ職工デアルトカ、内地ニ於キマシテ色々致シマシタ方ノ者ハ、件數ハ多クテ、端金トシテハ多クハアリマセウケレドモ、公債ナドハ非常ニ少イデア

ラウト思ヒマス、ソコデ其方ノ公債ノ額ヲ、九年度ト十年度ニハッキリ分割スルト云フコトハ、中々困難デアリマス、大部分ハ寧ロ端金ノ割合ヨリモ公債ノ割合ガ十年度ニハ多ク出ルダラウト思ヒマス、御話ノヤウニ公債政策上、公債ガ一時ニ澤山出ルコトハ非常ニ重大ナコトデアリマスガ、行賞ノコトデアリマスカラ、早く陸軍ノ方デ調査ヲ進捗サレテ、査定ガ済メバ、是ハ成ベク早く本人ノ手ニ渡ルコトガ結構ダト思ヒマス、ソコデ公債ハ九年度ニハ幾ラシカ出ナイ、後ハ十年度ダト切りマスノモ、後ハ何ト申シマスカ、制限ヲ付ケルコトニナリマス、又實際ニ今申上ゲマシタヤウナ事情デ、區分ガ付カナイノデアリマスカラ、是ハ一應全額ノ御協賛ヲ得マシテ、サウシテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、正直ニ申上ゲマスト、端金ガ斯ウ云フヤウニ分レテ居リマスカラ、其元ノ方ガ其割合デ行カヌ、或ハ行クカモ知レマセヌガ、豫定トシテハ其通りニ行カヌノデアリマスカラ、何卒サウ云フヤウニ御承知下サルヤウニ御願致シマス

○平野委員

段々ニ分ッテ参リマシタ、洵ニ仕合ト思ッテ居リマス、是レ以上アナタ方ト問答シ合ッテモ仕方アリマセヌカラ、總理大

臣若クハ大藏大臣ノ御見エノ時ニ、此點ハ尙ホ詳細ニ伺ヒタイト思ヒマス、唯御考願ヒタイコトハ、今ノ御説明デハ、頗ル行賞賜金ノ調査ト云フモノハ杜撰極マルモノデアル、徒ニ公債ニ頼ッテ杜撰ナ、基礎ノナイ、極ク大見デ要求サレタモノデアル、是ダケハ政府委員ノ説明ニ依ッテ先ヅ明ニナッテ居リマスカラ、此點ハ速記ニハッキリ留メタイト思ヒマス、尙ホモウ一ツ、豫算ノ編成ノ技術上ニ於テモ不思議ニ考ヘラレルノハ——是ハ言ヒタクアリマセヌガ、行賞ハ天皇ノ榮譽權ニ屬スルモノデアル、賞勳局總裁ノ名ニ於テ勳記ガ出ル、何故ニ陸海軍、内閣ナド、云フ、各省別ニ要求スル必要ガアルカ、寧ロ大藏省ナラ大藏省、内閣ナラ内閣ノ分ニ、一本デ一纏メニシテ御出シニナッテ差支ナイ、マサカ別個ニソレノ名ニ於テ勳記ヲ御出シニナルモノデナクシテ、賞勳局總裁ノ名デ出スモノデアリマスカラ、各省別ニシナクテモ差支ナイ、寧ロ豫算ノ技術上カラ云ッテモ體裁カラ云ッテモ、内閣ナリ大藏省ナリノ一本ニ御置キニナルノガ妥當デハナイカ、此點ニ付テ政府當局ノ御答ヲ願ヒマス

○賀屋政府委員

只今行賞ノ事ニ關シマシテ色々御話ガアリマシタガ、吾々ノ御説明

ノ申上ゲヤウガ足りナカッタカモ知レマセヌ、兎ニ角陸海軍ノ當局ニ於キマシテハ、此行賞ト云フコトヲ極メテ公平ニ——國家ノ一大事ニ献身ノ力ヲ盡サレタ人々ニ對シテ不公平ノナイヤウニ、國家ノ財政上致シ難イナラバ、薄イニシテモ、一律ニ公平ニヤツテ、心持ハ決シテ不平、不滿ガナイヤウニ十分ニ努力サレテ居リマス、其下ニ吾々ノ方ニ御要求ニナリマシテ、私共モサウ考ヘテ居リマス、併ナガラ人間ノ致スコトデアリマスカラ、今ノ計算ノ基礎ガ杜撰デアルト仰セニナレバ、是ハ謹ンデ拜聴シマス、陸海軍當局ニ於キマシテモ、實行上ニハ尙ホ御注意ニナルト考ヘテ居リマスガ、陸海軍當局ノ御要求ハ、誠意アル御要求ト考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ賜金其他ノ所管ノ事デアリマスガ、是ハ御話極メテ御尤デアル、ソレデ勳章、從軍記章及ビ其製造費ハ——一寸私ノ記憶ハ不確カデ、若シ間違ッタナラバ恐縮デアリマスガ、此賜金ノ授與ニ關シマス證書ノヤウナモノデモ、皆賞勳局豫算トシテ組ンデアル、賞勳局ノ豫算ハ、無論只今仰セノヤウニ大藏省所管トナッテ居リマス爲ニ、大藏省豫算ニ組ンデアルノデアリマス、ソレ以外ニ組ンデ居リマスノハ、陸海軍省所管ダケデアリマス、公債ト

致シマシテハ別ニ所管ガアリマセヌ、利子及ビ取扱費ハ、是ハ國債ト云フ扱デアリマスカラ、大藏省所管デアリマス、大藏省自身ニ組ンデアリマス、其他ハ陸海軍省ニ組ンデアリマス、陸軍ノ中ニハ陸軍其他各省ノ分ガアリマス、ソレハ先例ニ依リマシテ陸軍ニ於テ取扱フヤウニナッテ居リマスノデ、陸軍ノ方ニ組ンデ居リマス、行賞自體ハ御話ノヤウニ各省ノモノデアリマセヌ、併ナガラ豫算ヲ組ミマス時ニハ、何處ガ扱フカト云フコトデ、豫算ノ區分ヲ決メマス爲ニ、陸軍デ扱ヒマスカラ陸軍ノ方ニ行ク、海軍ガ扱ヒマスカラ海軍ノ方ニ行ク、是ハ端金ノ扱ヒデアリマス、ソレデ陸海軍ニ組ミマシタ、是ハ私共ハ正直ニ申上ゲマスガ、私共ガ今申上ゲマスヤウナ理窟カラ申シマスレバ、多少陸海軍以外ノ各省ガアリマス、ソレノ其省ニ組ムノガ本當デアルカモ知レマセヌガ、ソレハ先例ガ陸軍ニ組ムコトニナッテ居リマスカラ、單純ニ事務取扱ノ區分ニ依ッテ之ヲ計上致シマシタ譯デ、而モ其大體ハ御話ガアリマシタヤウニ先例ニ依リマシタ

○平野委員

今言ハレタコトヲ別ニ答メ立テ、ドウ斯ウ言フノデアリマセヌ、唯御考慮ノ中ニ入レルベキ一ツデハナイカト云フ

御注意マデニ申上ゲタノデアリマス、賞賜内規ガ出來ナイ以上ハ、陸海軍ニアッテハ人員ダケデ金額ハ示サナイ、他ノ各省ニアッテハ、金ダケデ人員ハ示サナイ、是ハ又二度繰返サウニナリマスケレドモ、併シ先達ノ荒川政府委員ノ説明ニモ、例ヘバ内務省ノ如キハ町村長ニマデ及ボス積リダト言フ、今ノ現在ノ町村ノ數字モ分ッテ居ル、ソレヲ基礎ニシテ何レハ此數字モ御出シニナツタモノデアルト思フ、シテ見レバ大體此位ノ見當——ソレハ何百何十何人ト云フコトハ要リマセスケレドモ、大藏省ニ於テハ、凡ソ三千人トカ五千人トカ云フ見當ガナケレバ吾々ハ判斷ガ出來ナイ、別ニ取立デ、此數字ガナケレバドウト云フコトハナイガ、折角斯ウ云フ打解ケタ會デスカラ、アレバ御示シテ願ッタ方ガ宜イト思ヒマス

○竹内委員長 ソレニ關聯シテ此席カラ一寸御尋シマスガ、賞賜内規ト云フモノハ、私ノ存ズル限りニ於テハ、是ハヤハリ御上ノ御裁可ガナケレバ出來ナイモノダト私ハ思ッテ居リマス、實際ハ陸海軍ダケハ、今回ノ滿洲事件ニ關スル賞賜内規ハ既ニ出來テ居ル、ソレ以外ノ一般ノハマダ出來ナイト云フノガ實際デハアリマセヌカ

○荒川政府委員 是ハ先程御答申上ゲマシ

タ通り、此法律案ガ議會ヲ通過致シ、又之ニ關聯致シマスル豫算ガ通過シタ上デ、陸海軍ノ分ト雖モ賞賜内規ヲ作ルト云フコトニナッテ居リマス、現在ノ所ハ、無論賞賜内規案ト申シマスカ、前回ノ例トカ、又今回ノ事變ニ鑑ミマシテ、ドウ云フ風ナ階級別賞賜ト云フモノヲ決メルカト云フコトニ付キマシテ、陸軍ハ陸軍、海軍ハ海軍、ソレゾレ腹案ハ有ッテ居ラル、コト、思ヒマス、ソレガ賞勳局ニ參リマシテ纏ッタト云フ狀態ニナッテ居ラナイノデアリマス、此豫算竝ニ法律案ガ通過致シマシテ後ニ確定スルコト、存ジテ居リマス

○竹内委員長 今一ツソレデハ御尋シマスガ、サウ致シマス、既ニ軍人ノ中デ戰歿サレタル方ニ勳章ガ出テ居ル、是ハヤハリ私ハ賞賜内規ガナケレバ出來ナイコトデヤナイカト思フノデアリマスガ、ソレダケハ賞賜内規ヲ部分的ニ決メラレタノデスカ

○荒川政府委員 既ニ戰死者ニ對シマシテ、賞勳局カラ勳章ガ出テ居リマスルガ、其賞賜ノ標準ハ、西伯利戰役ノ場合ニ出來マシタ賞賜内規、之ヲ使ッテ賞賜セラレテ居ルサウデゴザイマス、其賜金ノ方ハ、此法律案ガ通過シタ後ニ、一般的ニ出來マスル賞賜内規ニ依ッテ賜金ガ支給セラレルコト

ニ相成ルコト、思ヒマス

○平野委員 是ハ軍ノ祕密ニ屬スルカラ、公開ノ席デハ御説明出來ナイト云フナラバ、祕密會デモ願ヒタイト思ヒマス、滿洲事變及ビ上海事件ニ對シテノ從軍者ト云ヒマスカ、陸海軍出征員數ト云ヒマスカ、是ハ承ハルコトガ出來マセウカ

○大内政府委員 約十八萬デアリマス、但シ是ハ軍人ダケデアリマス

○平野委員 御提示ノ調査資料ニ依リマス、陸軍ハ二十五萬人ニナッテ居リマス、二十五萬人ノ中十八萬ガ出征者デアアル、實際砲彈ノ間ヲ潛ッタモノデ、アトノ約七萬人ト云フモノハ、出征セザル陸軍本省或ハ聯隊區等ノ、ソレノノ軍人等ニ行賞セラレルト云フコトニナルダラウト思ヒマス、是ハドウ云フノデスカ、一寸御説明ヲ願ヒタイ

○大内政府委員 御意見ノ通りデアリマス、留守部隊、詰り出動致シマシタ留守ノ部隊等ニ於ケル人員ガ主トシテ是レデアリマス

○平野委員 次ニ軍屬ノコトデアリマスガ、陸軍デ軍屬十一萬人ニ行賞サレルノデアリマスガ、此中デ出征者ト、内勤者ト云ヒマスカ、駐在者ノ數ノ區別ハドウナッテ居リマスカ

○大内政府委員 御答致シマス、十一萬ト

申シマスノハ、軍屬ノミナラズ、陸軍關係ニ於テ行賞致シマスルモノデ、例ヘバ滿鐵ノ職員トカ云フヤウナモノニナリマスガ、要スルニ其内譯ハ戰地關係ハ五萬七千、ソレカラ内地ノ方ガ五萬四千、合計致シマシテ十一萬二千ガ大體デアリマス

○平野委員 軍人、軍屬ニ對スル海軍ノ方ノ御意見ヲ承リタイ

○荒木政府委員 海軍ノ方ハ、軍人ト致シマシテハ九萬六千二百十四人、ソレカラ軍屬ノ方ハ五萬六千九百四十七人、其他部外ノ者、例ヘバ船員トカ、赤十字ノ者トカ、サウ云フ部外ノ者ガ一千名、總計十五萬四千六百六十一名デアリマス

○平野委員 此軍人軍屬ノ中デ、是ハ勿論海軍デアアルカラ、専ラ上海事件ダト思ヒマスガ、滿洲事件デモ、山海關ノ戰爭ニ參加シテ居リマセウガ、ソレカラ又滿洲地内ノ河川ノ防衛ナドニ從事サレタ者ガアルデセウガ、其出征者ト然ラザル人トノ内譯ヲ御願致シマス

○荒木政府委員 ソレハ地域的ニ區別ハシテアリマセヌガ、私ノ方ノ區別ハ戰地ト内地トニ區別シテ居リマス、軍人デ申上ゲマスト、先ノ九萬六千二百十四人ノ中、戰地ノ部類ニ屬スベキ者ガ三萬七千九百二十人、

ソレカラ内地ノ部類ニ屬スベキ者ガ五萬八千二百九十四人デアリマス、ソレカラ軍屬ヲ申上ゲマス、軍屬ノ戰地ノ方ガ四百三十人、内地ノ方ガ五萬六千五百十七人デアリマス

○平野委員 是デ私ノ事務的ノ質問ハ止メマシテ、後ハ總理大臣ナリ大藏大臣ガ御出席ノ上ニ致シマス

○竹内委員長 野中君、先刻御要求デゴザイマシタガ、銀行局長ハ一寸今都合ガ付カヌサウデアリマス、ソコデ皆様ニ御諮リ致シマス、一寸速記ヲ止メテ下サイ

〔速記中止〕

○竹内委員長 ソレデハ四時ニハ總理大臣ガ必ズ参リマスカラ、皆様モ間違ナク御集リヲ願ヒマス、此際休憩致シマス

午後二時四十分休憩

午後四時九分 開議

○竹内委員長 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、質問ヲ續行政シマス——平野君

○平野委員 總理大臣ハ御病後デモアリ、定メシ御疲勞ノコト、存ジマスカ、吾々武士道ヲ尊重致シマシテ、出來ルダケ簡潔ニ質問ノ點ヲ明カニ致シタイト思ヒマス、總理大臣ニ於カレマシテモ、吾々ノ意ノ在ル

所、誠意ヲ御汲取戴キマシテ、然ルベク御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ヅ第一ニ本委員會ノ審議ノ順序ニ付キマシテ御承リシテ置キタイコトハ、今回追加豫算二千何百萬圓ヲ提出サレマシタ、其中公債財源ニ俟ツモノガ千六百萬圓餘デアリマス、會期モ餘ス所僅ニ二十四日間デアリマスカ、現内閣ガ此會期切迫ノ際、非常ナ多事デモアラレマスカ、吾々此處デ心配ニナルコトハ、今回提出サレタ追加豫算以外ニ、此切迫シタ會期ノ中ニ更ニ追加豫算ヲ御出シニナル、言換ヘレバ、此上ニ更ニ公債財源ニ俟ツベキ豫算ノ御提出ガアルカドウカ、當委員會ノ審議ノ終了ニ當ツテ、私ハ之ヲ承ツテ置ク重大性ヲ感ジマスカ故ニ、此點ハ總理大臣カラシテ、ハッキリ御答ヲ願ツテ置キマス

○齋藤國務大臣 此追加豫算ノ數字ハ、是デ大體ヲ含ンデ居リマス

○平野委員 一寸私ノ御問シタコトヲ總理大臣ハ御答込ニナラレナイノカモ知レナイガ、サウデナイノデス、ソレハ宜イノデス、會期切迫ノ今日、其以外ニ更ニ第二、第三ノ追加豫算ヲ御出シニナルカドウカ、之ヲハッキリ伺ツテ置キタイ

○齋藤國務大臣 是ハ政府ト致シマシテハ

今案ヲ有ツテ居リマセス、是ダケデゴザイマス、斯ウ云フ財源ニ依リマシテ出マスモノハ是レ限りデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○平野委員 總理大臣ノ明確ナ御答辯ニ依リマシテ、今回ノ赤字公債千六百萬圓ヲ限リトシテ、今議會ニハ大體御提出ガナイ、アルニシテモ極ク僅ナモノデアアル、或ハソレハ公債財源ニ俟タズシテ、他ノ財源デ間ニ合ヒ得ルモノト、斯ウ云フ風ニ諒解シテ宜シウゴザイマスカ、今一應御答辯願ヒタイ

○齋藤國務大臣 只今出テ居リマスル追加豫算ノ總額ハ二千八十萬圓デアリマスカ、其中赤字公債ノ分ガ千六百幾ラト云フコトニナリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○平野委員 ソレハ分ツテ居ルノデゴザイマス、ソレ以外ニ當分政府トシテハ案ヲ御持チニナラナイ、出サナイ、若シ出ストシテモ極ク輕微ナモノデアアル、今書記官長ノ御忠言ヲヤウデスカ、他ノ財源ニ俟ツカモ知レマセスカ、先ヅ大體ニ於テ政府ノ持ツテ居ル案トシテハ是ダケト、斯ウ云フ風ニ諒承シテ宜シウゴザイマスカ

○齋藤國務大臣 其通りデアリマス

○平野委員 次ニ御伺シタイコトハ、行賞

賜金ノ交付公債ニ關スル件デアリマス、先程政府委員トノ間ニ事務的質問應答ヲ重ネタ結果、今回ノ公債ノ發行ニ付テハ、賞賜規定ト云フモノガマダ出來テ居ラス、併シ日露戰爭、日獨戰爭等、過去ノ戰爭ノ例ニ徴シ、之ヲ參考トシテ、大體ノ見當デ五千何百萬圓ト云フモノヲ要求シタノデアアル、是ガ兩院ヲ通過シテ、初メテ賞賜規定ト云フモノヲ是カラ御作リニナルノダ、勿論他ノ豫算ト違ヒマシテ、我ガ忠勇ナル將士、其他今回ノ事變ニ對シテノ勳功者ニ與ヘルモノデアリマシテ、サウ精密ナ數字ニ於テハ或ハ期セラレナイカモ知レマセスカ、政府委員ノ御答ノ範圍ニ於テハ、此交付公債ト云フモノハ、幾分吾々満足出來ナイト云フコトダケハ、先程ノ私ト政府委員トノ質疑應答ニ於テ略々明ニナッタノデアリマス、ソコデ私ガ申ス迄モナク、賞罰ハ嚴ニシテ、治世ノ要デアリ、士氣軍紀ニ關スル重大ナモノデアッテ、由來治世者及ビ一軍ノ將タル人ハ、常ニ此點ニ於テハ努メテ其賞罰ヲ明ニシテ、勿論是ハ總理大臣ニ於テモソレヲ期セラレテ居リ 聖天子ノ下、苟モ斯様ナ行賞ノ際ニ不滿ノ起ルヤウナ、行違ノ生ズルヤウナコトハ、萬々是ナイコトハ吾々明ニ爾カ信ズルノデアリマス、唯過レバ輔弼

ノ責ニアル人ノ其ノ責任ヲ盡サナカッタト云フコトニ歸セラレラデアラウト思フ、ソコデ私ハ總理大臣ニ一應御確メシテ置キタイコトハ、今度ノ滿洲事變及ビ上海事變ニ對シテ、從來ノ戰役ト比較シテ、ドレダケノ重大性ヲ持ッテ居ルカ、是ハ勿論アナタノ内閣ノ時デハアリマセヌ、前ノ犬養内閣ノ下、昭和七年ノ解散ノ直後開カレタ特別議會ニ於テ、三月二十三日カト思ヒマスガ、犬養内閣ノ下陸軍大臣デアッタ荒木氏ハ斯ウ云フコトヲ言ハレテ居ル「抑、國防ノ見地ニ立チマシテ、皇國內外現下ノ情勢ヲ稽ヘツ、今次事變ノ性質及經緯ヲ仔細ニ考察致シマスルト、其重大性、深刻性ニ於テハ、到底往年ノ西伯利派兵、又ハ濟南事變等ト日ヲ同ウシテ論ズルコトガ出來ナイノミナラズ、觀察ニ依リマシテハ、日露戰役當時以上ノ重大性ヲ有スルモノト考ヘラル、ノデアリマス、（拍手）將兵始メ一般ノ意氣ノ高潮シ來リマシタルコトハ、固ヨリ當然ノ歸結デアルト存ジマス、唯此上ハ奉公ノ至誠ト、私ヲ忘レテノ奮闘ト、而シテ舉國一致ノ團結ノ力ニ依リマシテ、有終ノ美ヲ濟シテ、以テ國防ノ安固ト同胞ノ康寧トヲ期シタイト祈ッテ居ル次第デアリマス」斯ウ云フコトヲ言ハレテ居ル、勿論是ハアナ

タノ内閣デハナイ、併シ同ジ陸軍大臣、同ジ荒木氏トシテ、アナタノ下ニモ陸軍大臣ヲセラレテ居ッタ人デアルカラシテ、總理大臣果シテ當年ノ荒木陸軍大臣ノ此言明、此意見ニ對シテ御同意デアラウカドウカ、念ノ爲ニ之ヲ伺ッテ置キタイ

○齋藤國務大臣 ソレハ荒木陸軍大臣ガ個人トシテ述ベラレタモノデハナク、政府ヲ代表シテ申シタコト、思ヒマス、ノミナラズ今御述ニナッタヤウナコトハ、私モ同様ニ考ヘルノデアリマス

○平野委員 ソレデ諒承致シマシタ、ソコデ私ハ前以テ御斷リ申シテ置キタイコトハ、先程モ申シタ通り、此兩事變ニ忠勇ナル軍人諸君ガ、一身ヲ賭シテ國ニ殉ジタ其勳功ニ對シテハ、大ニ賞ヲ厚クシテ、寧ロ吾々ニハ多分ト思ハレル程ニ厚ク行賞スルコトガ至當デアラウト思フ、特ニ戰歿セラレタ將士ニ對シテハ、其靈ヲ慰メ、遺族ヲ慰ムル上カラモ、大ニ其賞ヲ盛ニセネバナラス、又命ヲ全クシテ居ル者モ、戰地ニ於テ砲彈ノ間ヲ潜ッテ來タ其尊キ御奉公ニ對シテハ、十分ニ勞ッテ行賞ヲ厚クスルコトニ、總理大臣ヲ初メ各大臣ニ於カレテモ、十分御留意ガ願ヒタイ、是ガ吾々ノ念願デアリマス、先達ノ政府委員ノ御説明中ニ、

假ニ内務省ノ——茲ニ豫算トシテ掲ゲタモノガ五十五萬圓、此中ニハ、實戰デハアリマセヌガ、内地ニ於ケル第一線ニ立ッテ出征將士ノ面倒ヲ見タ者、其一町一村ヲ代表スベキ者ニ對シテ行賞セラレルコトハ、私ハ結構ナコトデアルト思フ、唯先程カラノ吾ノ問答ニ依リマスト、マダ賞賜内規ガ出來テ居ラナイカラ、人員等ハ分リマスマイ、又是等ノ人ニ金品デヤルカ、勳章デヤルカモハッキリセラレテ居ラナイヤウデアリマス、少クトモ舉國一致ノ實、サウ申スト過言カモ知レマセヌガ、忠勇ナル軍人ノミアッテ戰ガ出來ルモノデハナク、銃後ノ力モ又大キイモノデアリマス、力強イ萬歲ノ聲ガ勇士ノ心ニ關係スルノデアリマス、其勞苦ニ於テハ區別ハアリマスケレドモ、國ニ盡ス誠ニ於テハ變リハアリマセヌ、願クハ斯ウ云フ町村長達ニ對シテモ——先年實動事件ナドガアッテ、ドツチカト云フト勳章勳記ト云フモノニ對シテ國民ガ妙ナ眼ヲ持ッテ居ルガ、今度ノヤウナ天下晴レタ時ニハ、戰線ニ立ッタ將士ト同ジク、國ニ對シテ眞心ヲ以テ盡シタ町村長ナドニハ、寧ロ私ハ勳等ハ六等デアラウト、七等デアラウト、勳章ノ有難味、榮譽ノ恩典ニ與カル有難味ト云フモノヲ國民ニ知ラシメテ、一町一村ヲ代

表スル町村長ヲ行賞スルト云フコトハ、同時ニ其町ノ、其村ノ全住民ニ賞ヲ與ヘルト同ジデアリマス、マダ賞賜内規モ出來テ居ナイ際デアルカラ言明ハ出來マスマイガ、總理大臣トシテハ此邊ニ御留意願ヒタイ、此點ニ付テ一應御意嚮ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○齋藤國務大臣 今ノ御説ハ能ク分リマシタ、能ク分リマシタガ、今茲ニ書イタモノガ出來テナイト云フコトハ御承知ノコトデアリマス、今後賞賜規定モ出來マセウシ、色々細カナ權衡ヲ取ツタモノガ出來ルデアリマセウ、ソレニハ先例モアリマスルシ、此事柄ニ付テハ先刻御述ベノ前陸軍大臣ガ言明シタ通りデアリマス、其點ニ付テハ能ク考究ヲ致シマシテ、遺憾ノナイヤウニ致シタイト思ヒマス

○平野委員 吾々ノ意ノアル處ヲ總理大臣ガ御聽取下サッテ、今後事ニ處シテハ吾々ノ希望ニ成ベク合致シテ行カウト云フ御言明ヲ得マシテ、國民ノ爲洵ニ有難イト思ヒマス、就キマシテハ、是ハ前荒木陸軍大臣ノ言葉ヲ借リル譯デアリマセヌケレドモ、勿論是ハ責任アル議會ニ於テ荒木陸軍相ガ言ハレタノデハナイ、私ノ會見ニ於テ陸軍大臣ガ漏ラサレタ言葉ノ中ニモ——是ハ私ガ

直接ニ聞イタノデハアリマセヌガ、傳聞スル所ニ依レバ、矢張私ト同様ノ意見デアル、一國ノ士氣ト云フモノヲ旺盛ニスルニハ國民ノ後援、此代表者トシテノ町村長ト云フヤウナ人ニハ多ク勞テ行ク、賞ヲ厚クスルト云フコトガ至當デハナイカ、或ハ此點ニ付テハ總理大臣ヘモ陸軍大臣ヨリ當時進言サレタカノヤウニ聞イテ居リマス、偶々吾々ノ聞ク所ニ依リマス、アナタヤ陸軍大臣ハ國家ト云フモノヲ大所高所カラ御覽ニナッテ、左様ナ御考ヲ持ッテ居ラレマスガ、アナタノ下僚ノ係ノ方々ニハ、ドウモ官僚思想デ——是ハ軍人ハ別デアリマスガ、極言スレバ、寧ろ御手盛ノ御自分方ノ文官ニ對シテハ、ヨリ厚クスル傾ガ今マデハアリマシタ、是ハ例ヲ舉ゲロト云ヘバ舉ゲマス、斯ウ云フ町村長等ノ直接國民大衆ニ接觸シテ居ル隱レタル力、隱レタル方面ニ對シテハ疎ンズル傾ガアッタ、今回ハ承レバ、ドウモアナタハサウ云フ御考デモ、下僚ノ方々ハ、町村長ナドニハ先ヅ安イ木盃金盃位デ以テ、御茶ヲ濁シテ置カウト云フヤウナ御考モアルヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、アナタノ御考ト、今ノアナタノ下僚ノ方々ノ御考ハ、餘程違フと思フ、是ハ矢張前陸軍大臣ガ言ハレタ通り、國民ニ賞ヲ厚クスルト云

フ意味ニ於キマシテモ、眞逆六千萬ノ國民全部ヲ行賞スルコトハ出來ナイガ、其代表者ノ町村長、市長ト云フヤウナ人ニハ、寧ろ金盃トカ木盃トカ云フヤウナ物品ヨリモ、其等級ハ低クテモ、勳章ト云フモノヲ與ヘラレルコトガ至當デハアルマイカ、國民ガ勳章ト云フヤウナモノニ對シテ蔑視ノ念ヲ持テバ、國ハモウ御仕舞デアル、或ハ考様ニ依ッテハ、子供ヲポイト云フヤウナコトヲ言フ人ガアルカモ知レナイガ、矢張勳章ヲ有難ガッテ、國民ガ之ニ尊敬ノ念ヲ拂フト云フコトガ、是ガ一國ノ施政ノ上ニ重大ナ影響ガアリハシナイカ、特ニ賣勳問題、先年ア、云フ忌ハシイ事件モ起ッタ際デアルカラ、賞ヲ明ニシテ、神聖ナル意味ニ於テ國民ノ代表者、市町村ノ代表者ト云フ者ニ厚クスルコトガ採ルベキ途デハナイカ、アナタノ御考ハサウデモ、勳モスルトアナタノ下僚ニハサウデナクシテ、官尊民卑、屢々此議會ニ於テモ吾々ノ前ニ現ハレテ居ルモノガ、矢張官僚思想カラサウナッテ來テ居ル、是ハ話ハ別デスガ、吾々議員ニシテモ、市町村長ナドニシテモ、皆サンハ簡單ニ、斯ウシテ選バレテ來テ此席ニ列ッテ居ル、三箇月ノ日數ノ勤務デ、ソレデオ終ヒダ、斯ウ思ハレルカモ知レマセヌガ、サウ

デハアリマセヌ、如何ニ吾々ガ三百六十五日、民衆ト接觸致シテ、公僕トシテ働イテ居ルカ、議會ダケノ問題ヂヤナイ、吾々ノ先輩ニハ此ノ爲ニ産ヲ傾ケタ者モアリ、或ハ身ヲ亡シタ者モアル、サウ云フ吾々ノ先輩ノ勞苦、立憲政治ニ對スル貢獻ト云フモノガ蓄積シテ、今日ノ議會政治、立憲政治ニナリ、アナタモ總理大臣トシテノ榮職ヲ贏チ得ラレタ、是ハマア別デアリマスガ、勳モスルトアナタノ下僚ニハ兎角ニ御手盛デ、自分達ノ文官ノコトダケハヨリ厚ウスルガ、市町村長ト云フヤウナ國民ノ代表者ニ對シテハ、寧ろ之ヲ輕ンズルト云フヤウナ傾ガアル、是ハ私ハ老婆心カモ知レマセヌケレドモ、先程ノアナタノ御答辯ニ對シテハ、國民ニ代ッテ洵ニ感謝ノ意ヲ表スル者デアリマス、其御言責ヲ以テ、ヨリ以上ニ下僚ヲアナタガ御導キニナルコトガ、此際肝要デハナイカ、是ハ御答辯ノ限リデモアリマスマイガ、勳モスルトサウ云フ傾キノアルコトヲ、吾々ハ常ニ痛感シテ居ルノデアリマス、願クバサウ云フ誤リノナイヤウニ御考ヲ願ヒタイト云フコトヲ一言申上ゲテ、若シ御答辯ヲ得レバ幸ト思ヒマス

○齋藤國務大臣 先刻申上ゲタ通りデアリマシテ、是ハ何モ特別ナ事ヲ特別ナ人ニドウスルト云フノデハナクシテ、今ノ御話ノヤウニ公平ニ、恩賞ノ行ハルベキ所ニ行ハレナケレバナラスト云フ御趣旨ハ、至極結構ト思ヒマス、是ハ先例モアリマスシ、勝手ニ下僚ガドウスウト云フヤウナ事ハ決シテアリマセヌ、公平ナ判斷ヲ下シテ致スノデアリマス

○平野委員 今ノ御答辯デ總理大臣ノ意ノ在ル所ハ諒承致シマシタ、先例モアリマス、日清、日露ノ兩戰爭モアリ、曩ニ陸軍大臣ノ言ハレタ事件ノ重大性ト云フヤウナコトカラ考ヘレバ、見様ニ依ッテハ日露戰爭ニモ勝ル重大ナ事件デアリマス、先例ニ於テモ確タルモノガアルノデアリマスカラ、此點ハ能ク御考慮下サッテ、公平ヲ失スルヤウナ事ノナイコトヲ豫メ私ハ御願シテ置キマス、尙ホ序デスカラ、問題ハ違ヒマスケレドモ御伺シテ置キタイコトハ、吾々議員ノ待遇法ニ付テバアリマス、先程申シタ通り、勳モスレバ議員ノ待遇ニ付テハ輕視セラレテ居ル、宮中席次ノ如キ然リデアリマス、先年來此議論ハ屢々内閣ニモ、又吾々同僚ノ間ニモ出マシタ、現ニ加藤内閣ノ下ニ於テ、議員ノ待遇法ニ付テハ調査ガ出來テ、若槻内閣ノ時ニナッテ、不幸ア、云フ經濟界ノ不祥事ノ爲ニ、急ニ罷メラレタ爲ニ實現ガ出

來ナカッタ、其次ノ田中内閣ハ、若槻内閣ノ案ヲ其儘デアツタカ、幾分改正シタカ知ラスガ、兎ニ角議員ノ待遇法ニ付テハ閣議決定シ、上奏マデサレテ居ルカノ如クニ聞イテ居ルノデアリマス、吾々自分ノ身量眞デ申スノデハアリマセヌケレドモ、先程申シタ通り、吾々ノ先輩ノ中ニハ産ヲ傾ケ身ヲ亡シタ者モアル、吾々モ其勞苦ニ於テハ決シテ人後ニ落チヌ積リデアリマス、動モスルト机ノ上デ仕事ヲシタ人ガ功績ガ表面化シテ、之ニハ御手盛デ厚クスルコトモアルケレドモ、隠レタ力ノ吾々議員ト云フモノニ對シテノ待遇ガ、宮中席次ノ如キ、兎角ニ官僚ノ方々ニハ輕重ノ別ヲ明ニシナイ傾ガアル、就キマシテ伺ッテ置キタイコトハ、前ノ田中内閣デ決議サレタ議員ノ待遇ニ關スル事項ハ、今日アナタノ内閣ニナッデカラ一度モ議ニ上ツタコトガナイカ、御考ニナツタコトガアルカナイカト云フコトヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○齋藤國務大臣 今御尋ノ議員ノ待遇ノコトニ付キマシテハ、兩院議長ヨリ私ヘ御内交渉ガアリマシテ、私ノ方デモ内々此事ニ付テハ交渉モシテ居リマス、ケレドモマダ決定スルトカ云フ所マデニハ行キマセヌカラ、此處デドウト云フ御答ヲスルコトハ出

來マセヌガ、折角考慮致シテ居ルト云フコトダケハ申上ゲテ差支アリマセヌ

○平野委員 總理大臣ノ御言明ヲ得マシテ、吾々ノ満足ト云フヨリモ、吾々ヲ選出シテ來タ——吾々ニハ少クトモ二萬、三萬、多キハ五萬、六萬ト云フ一種ノ「ファン」ガ附イテ居ル、吾々ノ喜ハ同時ニ吾々ヲ支持スル大衆「ファン」ノ喜デアル、是ハ國民ト云フコトヲ對象トシテ考ヘル上ニ於テ、特ニ立憲政治ニ付テ兎角ノ異論ノアル際、吾モ勿論慎シムベキデアルケレドモ、同時ニ國政ヲ指導サレテ行ク總理大臣ニ於カレテ、又閣僚諸君、下僚ノ方々モ心セラレテ、一君萬民、協力一致シテ立憲政治ヲ行フ建前カラ云ヒマシテモ、議員ノ優遇法ニ付テハ宜シク御考慮ニ與リタイ、願クハ向後出來ルダケ早く——勿論アナタノ御健康、アナタノ内閣ノ存續ヲ吾々論議スルモノデハアリマセヌケレドモ、出來ルダケアナタノ御言明ニ從ッテ善處サレンコトヲ切望シマシテ私ハ質問ヲ閉ヂマス

○竹内委員長 總理大臣ニ對スル御質問ハ他ニアリマセヌカ

○牧山委員 一寸總理大臣ニ承リタイ、參考書類トシテ御提出ニナリマシタモノヲ見マスト、滿洲事變ノ行賞ノ恩典ニ浴スル者

ノ豫定人員ガ、軍人軍屬併セテ約五十四萬人デアリマシテ、其出動ノ將兵ト殘留ノ軍人軍屬ノ數ガ相半バシテ居ルノデアリマス、其他文官ガ約七萬人デアリマスガ、其文官ノ方ノ各省別等ハ明ニナッテ居ラヌノデアリマスガ、之ニ關聯シテ總理大臣ニ伺ヒタイト思ヒマスコトハ、朝鮮ノ國境警備ノ任ニ當ッテ居ル警察官、憲兵ニ關スル行賞ノコトデアリマス、是ハ總理大臣ガ朝鮮總督トシテ百モ御承知ノ通り、國境二百餘里ノ長イ國境ヲ防備シテ居ル所ノ憲兵、警察官ノ勞苦ト云フモノハ、實ニ私共ノ想像ノ外デアリマシテ、不眠不休身命ヲ擲ッテ警備ノ重責ヲ果シテ居リマス、殊ニ滿洲事變以來ト云フモノハ、屢々匪賊ノ襲來ニ遭ヒマシテ、妻子共ニ銃ヲ取ッテ防禦シテ居ルト云フ狀態デ、其働キト云フモノハ、滿洲ニ働イテ居ル將兵ニ劣ラザル——ト申シテハ言葉ガ少シ當ラナイカモ知レマセヌガ、ソレニ變ラザル働キヲ致シテ居ルノデアリマス、是等ノ國境警備ノ任ニ當ッテ居リマス

憲兵、警察官モ、矢張滿洲事變ノ行賞恩命ニ屬スル範圍内ニ入ッテ居ルノデアリマセウカ、此點御言明ヲ得タイト思フノデアリマス、尙ホ滿洲ニ於キマスル憲兵、警察官ニ對シマシテモ、同様ト心得テ宜シウゴザ

イマセウカ、其點御同致シタイト思ヒマス

○齋藤國務大臣 御答致シマスガ、是ハ無論見込マレテ居ルモノト御覽下スッデ宜イト思ヒマス、只今御話ノ如ク、決シテ其任務ヲ認メナイコトデハナイノデアリマス、遺憾ノ能ク認メラレテ居ルノデアリマス、遺憾ノナイヤウニ尙ホ注意ヲ致シマス

○竹内委員長 外ニ質問ハアリマセヌカ——之ヲ以テ總理大臣ニ對スル質問ヲ打切ルコトニ致シマス、大體質問ガ盡キタト認メマスガ、此程度ニ於テ本委員會ニ繼續シテ居ル四件ニ對シテ、總テ質問ハ終結シタモノト認メテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○竹内委員長 然ラバ質問ハ之ヲ以テ打切リト致シマス——本日ハ之ヲ以テ質問ヲ打切ッテ散會スルコトニ致シマスガ、次ハ明後日ノ午前十時ニ開會致シマス、左様御承知ヲ願ヒマス、本日ハ之ヲ以テ散會ト致シマス

午後四時四十五分散會

昭和九年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外三件委員會議錄第四回中正誤

頁	段	行	誤	正
六	四	一六	事業カラ	地形カラ
六	四	二一	事業カラ	地形カラ
一	二	一四	行フ	行ク
一	四	二二	三十五年六 年オイ送ツテ	三十五年六 年ニ送ツテ
二	一	九	私ハ龜ノ甲 ヨリモ年ノ 功ト云フコ トヲ古人ガ	私ハ急行ニ 善歩ナシト 古人ガ

昭和九年二月二十八日印刷

昭和九年三月一日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社